

REX-CBS40

PC Card Adapter

ユーザーズマニュアル

2004 年 12 月

第 1.0 版

 **RATOC Systems, Inc.**

ラトックシステム株式会社

目 次

第一章 ご使用になる前に	1
1-1. はじめに	1
1-2. 使用上の注意事項	1
1-3. 梱包内容の確認	3
1-4. 制限事項	4
第二章 インストール	5
2-1. Windows XP のセットアップ方法	5
(1)ハードウェアの装着	5
(2)インストールの確認	6
2-2. Windows Me/2000/98SE のセットアップ方法	7
(1) 添付 CD-ROM よりセットアップの実行	7
(2) ハードウェアの装着	9
(3) ドライバのインストール	9
(3-1) Windows Me の場合	10
(3-2) Windows 2000 の場合	10
(3-3) Windows 98SE の場合	11
(4) ドライバのインストール確認	13
(4-1) Windows Me/98SE のインストール確認	13
(4-2) Windows 2000 のインストール確認	14
第三章トラブルシューティング	16
(1) アンインストール方法	16
(2) ドライバの更新方法	17
(3) トラブルシューティング	18



第一章 ご使用になる前に

この章では、本製品の特徴並びに製品仕様について説明します。

1-1. はじめに

このたびは、REX-CBS40 PC Card Adapter をご購入いただきましてありがとうございます。REX-CBS40 はデスクトップパソコンの PCI スロットにインターフェイスボードを装着して使用します。PCI バスのプラグアンドプレイアーキテクチャにより、リソース等のインストレーションは自動で行われます。




16bit PC カード、CardBus PC カード両対応で、3.3V 及び 5V の PC カードに対応しております。Linux については、弊社ホームページをご覧ください (<http://www.ratocsystems.com>)。

Linux に関するご質問、お問い合わせはホームページより E メールにて承ります。

1-2. 使用上の注意事項

このユーザズマニュアルには、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止し、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。表記と記号の意味を理解してからお読みください。

本文中の記号説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いを行うと人が負傷を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。
 注意事項	この表示は、本製品を取り扱う上での注意事項や制限事項を示しています。



警告

1. ボードの分解や改造等は絶対に行わないでください。また、無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重いものをのせることは行わないでください。
2. パソコン本体の電源をオンのまま、ボードの抜き差しをしないでください。
3. 煙が出たり、変な臭いがする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブル等もコンセントから抜いてください。その後必ず、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4. ボードが濡れた場合、ショートによる火災や感電のおそれがあるため使用しないでください。その後必ず、販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。



注意

1. ボードは電子機器ですので静電気を与えないようにしてください。故障するおそれがあります。
2. ラジオやテレビ、オーディオ機器の近くでは高周波の信号により、ノイズを与え誤動作することがあります。
3. モータなどノイズを発生する機器の近くでは誤動作することがありますので、必ず離してご使用ください。
4. 本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内仕様です。日本国外で使用された場合の責任は負いかねます。
5. 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送設備など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生しても弊社ではいかなる責任も負いかねます。
6. 本製品を保管する場合、故障の原因となりますので次のような場所での保管は避けてください。
直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所、暖房器具等の近く、温度差の激しい場所、ほこりや湿気の多い場所、振動や衝撃の加わる場所



注意事項

- 1.本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 2.本書の内容につきましては万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきになられましたらサポートセンターまでご連絡願います。
- 3.本製品および本製品添付のマニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商品または登録商標です。
- 4.本製品の運用を理由とする損失、免失利益などの請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので予めご了承願います。

1-3. 梱包内容の確認

本製品をご利用になる前に、全ての製品が揃っていることをご確認願います。
万一、不足の品がございましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまでご連絡願います。

梱包内容一覧

内 容	個 数	備 考
REX-CBS40 PCI ボード	1 枚	
サポートソフトウェア CD-ROM	1 枚	
ユーザーズマニュアル	1 冊	
保証書	1 枚	

1-4. 制限事項

本製品は Microsoft Windows XP / Windows Me(Millennium Edition) / Windows 2000 Windows 98 SE(Second Edition)対応です。本パッケージおよび弊社ホームページに対応記載されていない PC カードの使用については、お客様の責任にてご使用願います（サポートは受け付け可能ですが、基本的にサポート対象外となります。動作不可の場合もありますので予めご了解願います）。

本製品取付け前に以下の点をご確認ください。

- 1) PC の BIOS は最新のものをご使用ください。
- 2) OS の Service Pack は最新のものをご使用ください。

ZV 対応の PC カードは使用できません。

マルチファンクション PC カードは使用できません。

SRAM カードは使用できません。

小型メモリカード(コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、スマートメディア、メモリースティック、SD カード、xD ピクチャーカード)、CF+カードを使用するには、別途アダプタ PC カードが必要です。

Type PC カードは使用できません。

Windows 98SE の ACPI モードではご使用いただけません。

ご使用になる PC カードの対応 OS については、各 PC カードメーカーにご確認ください。

マルチプロセッサ、Dual CPU では動作保証しておりません。

クロックアップ等の改造を行ったパソコンでは使用できない場合があります。

サーバー専用機では使用できない場合があります。

本製品以外の PC カードアダプタとの併用はできません。

マザーボードによってはスロット部分がマザーボードの部品と干渉する場合があります。

本製品のハードウェアおよびソフトウェア仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

第二章 インストール

この章では、本製品のインストール方法について説明します。



Windows XP と Windows Me、2000、98SE
では、インストール手順が異なります。

Windows XP をご利用の方は 2-1、
Windows Me、2000、98SE をご利用の方は 2-2
へ進んでセットアップ作業を行ってください。

2-1. Windows XP のセットアップ方法



注意事項

Windows XP では OS 標準の IRQ ルーティングドライバを使用します
ので、添付のサポートウェア CD-ROM は使用しません。CD-ROM 内の
SETUP.EXE を実行しないでください。

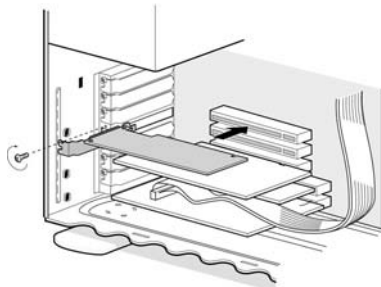
(1) ハードウェアの装着

パソコンの電源を切り、本製品をパソコンの PCI スロットに装着します。
接続には充分注意して装着してください。取り付け終了後、パソコンを起動します。



注意事項

1. スロットに対し、ボードが傾いた状態で装着しご利用になると、
本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
2. 金色の接触部が白いソケットに見えなくなるまで挿入します。
3. 下図のようにブラケットは必ずネジ止めを行ってください。



(2) インストールの確認

パソコンを起動します。

[マイ コンピュータ]->[コントロールパネル]->[システム]をクリックし、[ハードウェア]タブを選択後、[デバイス マネージャ]ボタンをクリックします。インストールが正常に行われていれば、[PCMCIA アダプタ]の下に[汎用カードバスコントローラ]が一つ表示されます。それをダブルクリックします。

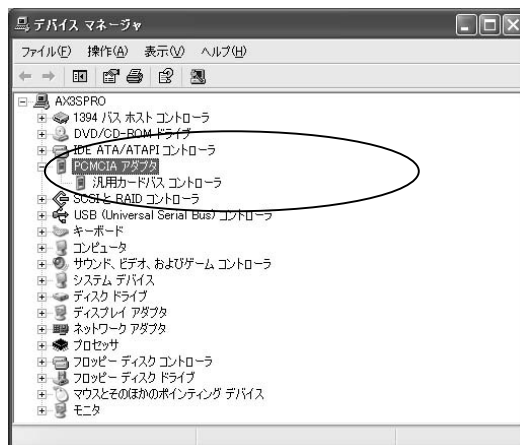


図 2-1

右図のように「デバイスの状態」の欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていれば、正常にインストールされています。

以上で Windows XP のセットアップ作業は終了です。

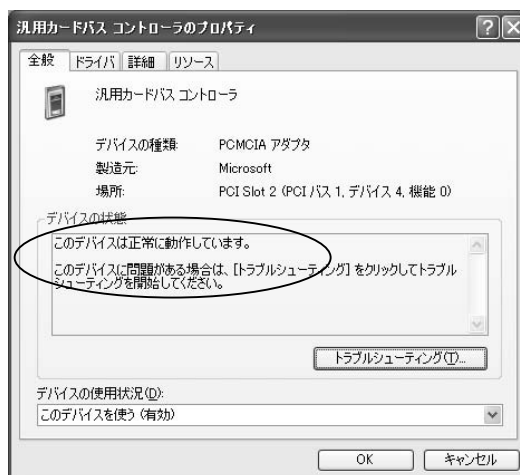


図 2-2

2-2. Windows Me/2000/98SE のセットアップ方法



注意事項

Windows Me/2000/98SE ではハードウェアの装着前に、添付のサポートウェア CD-ROM よりセットアップを実行します。CardBus PC カードのみ使用する(16Bit PC カードを使用しない)方は、セットアップを実行する必要はありません。

Windows Me/2000/98SE をご利用の方のインストール作業手順は、下記のようになります。

(1) 添付の CD-ROM よりセットアップの実行



(2) ハードウェアの装着



(3) ドライバのインストール



(4) ドライバのインストール確認

順を追って説明致します。

(1) 添付の CD-ROM よりセットアップの実行

REX-CBS40 PCI ボードをパソコンに取付ける前に、サポートソフトウェア CD-ROM のセットアッププログラムを実行します。

現在実行中のプログラムは全て終了後、マイコンピュータを開き、サポートソフトウェア CD-ROM にあるセットアッププログラム SETUP.EXE を起動します。使用する言語（日本語）を選択後、[OK] ボタンをクリックして次に進みます。

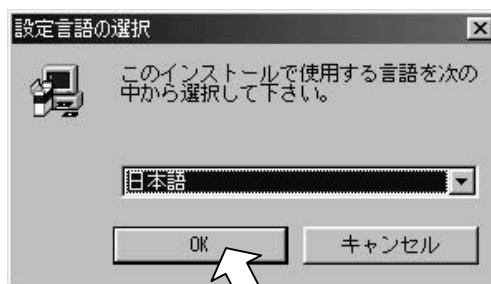


図 2-3

「Winroute セットアッププログラムへようこそ。」の画面が起動します。[次へ] ボタンをクリックして次に進みます。

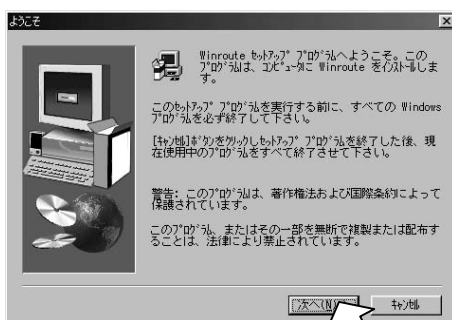


図 2-4

次にライセンス内容が表示されます。同意される場合 [はい] ボタンをクリックして次に進みます。

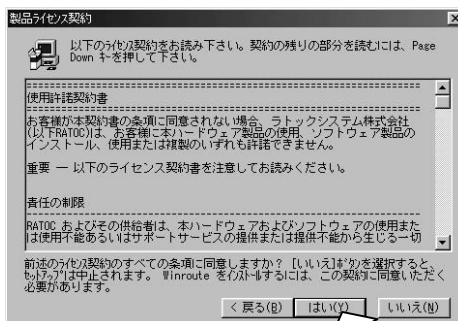


図 2-5

次にソフトウェアをインストールするフォルダを決めます。変更が必要な場合は [参照...] ボタンをクリックしてフォルダを選択します。フォルダ確認後、[次へ] ボタンをクリックして次に進みます。



図 2-6

以上でセットアップを終了します。「いいえ、後でコンピュータを再起動します」を選択後、[完了] ボタンをクリックします。「スタート」ボタンから Windows を終了し、パソコンの電源をオフにします。

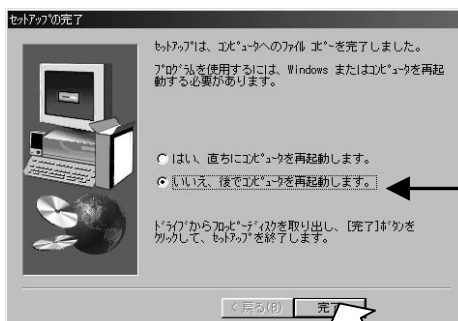


図 2-7

(2)ハードウェアの装着

パソコンの電源を切り、本製品をパソコンの PCI スロットに装着します。

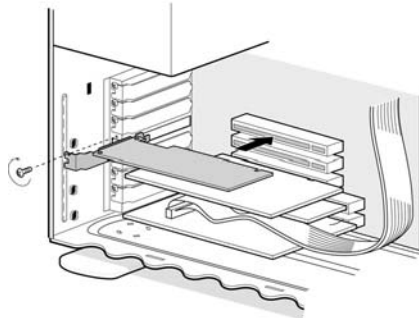
接続には充分注意して装着してください。取り付け終了後、パソコンを起動します。



注意事項

項

1. スロットに対し、ポートが傾いた状態で装着しご利用になると、本製品やパソコン本体が破損する恐れがあります。
2. 金色の接触部が白いソケットに完全に見えなくなるまで挿入します。
3. 下図のようにブラケットは必ずネジ止めを行ってください。



(3)ドライバのインストール



Windows Meの方は、(3-1)Windows Meの場合
Windows 2000の方は、(3-2) Windows 2000の場合
Windows 98SEの方は、(3-3) Windows 98SEの場合
へお進みください。

(3-1) Windows Me の場合

ハードウェアの装着後パソコンを起動すると、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されますので、「適切なドライバを自動的に検索する(推奨)」が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックします。

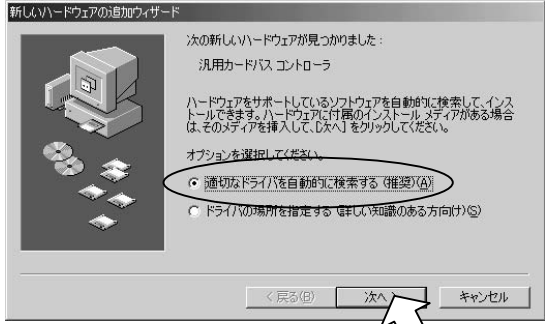


図 2-8

ドライバがインストールされますので、[完了]をクリックします。



図 2-9

再起動を要求されますので、「はい」をクリックし、パソコンを再起動してください。次に、インストールが正常に行われたかどうか確認するために、(4-1) Windows Me/98SE のインストール確認へお進みください。

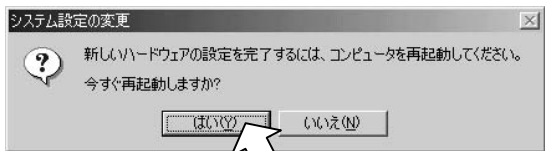


図 2-10

(3-2) Windows 2000 の場合

ハードウェアの装着後パソコンを起動すると、「設定を有効にするため再起動してください」の旨のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックし、パソコンを再起動してください。次に、インストールが正常に行われたかどうか確認するために、(4-2) Windows 2000 のインストール確認へお進みください。

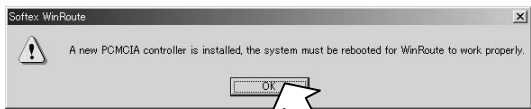


図 2-11

(3-3)Windows 98SE の場合

ハードウェアの装着後パソコンを起動すると、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されますので、[次へ]をクリックします。



図 2-12

「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」が選択されていることを確認し、[次へ]をクリックします。



図 2-13

検索の指定場所を選択する画面が表示されますが、チェックを入れないで、[次へ]をクリックします。



図 2-14

ドライバの場所が指定されますので、[次へ]をクリックします。



図 2-15

PC カード(PCMCIA)ウィザードが起動されます。この時点で PC カードドライバは、組み込まれていませんので「いいえ」を選択して、[次へ]をクリックします。

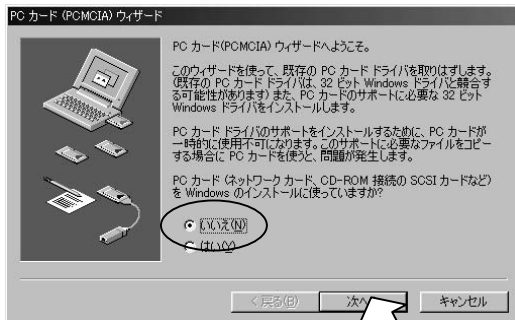


図 2-16

ここでも、リアルモードの PC カードドライバは組み込まれていませんので「いいえ」を選択して、[次へ]をクリックします。

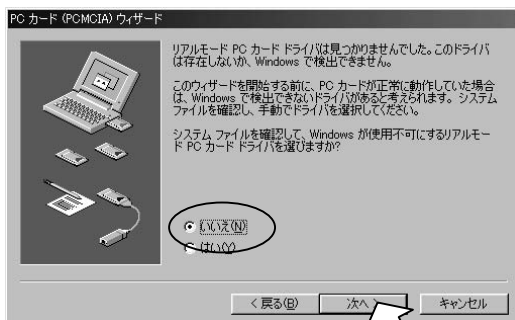


図 2-17

「完了」をクリックして PC カードウィザードを終了してください。次に、インストールが正常に行われたかどうか確認するために、(4-1) Windows Me/98SE のインストール確認へお進みください。



図 2-18

(4) ドライバのインストール確認

(4-1) Windows Me/98SE のインストール確認

[マイ コンピュータ]->[コントロールパネル]->[システム]をクリックし、右図のように[デバイス マネージャ]タブを表示します。インストールが正常に行われていれば、[PCMCIA ソケット]の下に[Generic CardBus Controller]が一つ表示されます。それをダブルクリックします。

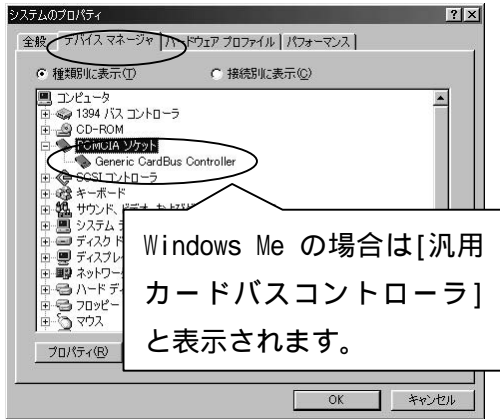


図 2-19

右図のように「デバイスの状態」の欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていれば、正常にインストールされています。

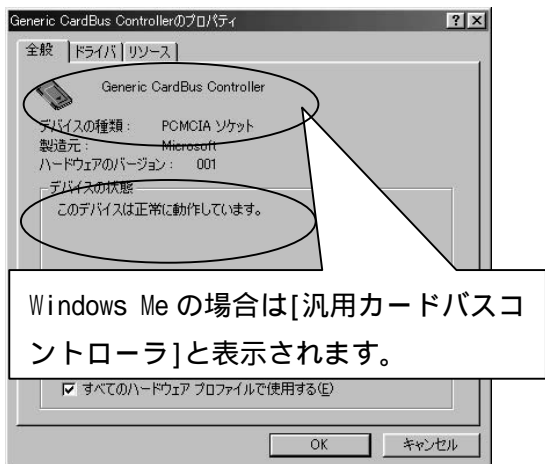


図 2-20

添付の CD-ROM より SETUP.EXE を実行した方は、添付の CD-ROM にある [GetDrvVer] フォルダを開いて GetDrvVer.exe を実行してください。インストールしたコンポーネントのバージョンが表示されます。以上でインストールの確認作業は終了です。

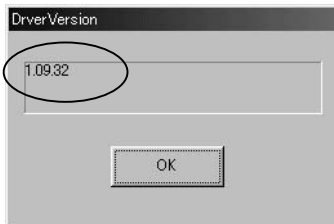


図 2-21(一部画面が異なる場合があります) 上の例では、コンポーネントのバージョンは 1.09.32 です。

このバージョンと異なる場合があります。

(4-2)Windows 2000 のインストール確認

[マイ コンピュータ]->[コントロール パネル]->[システム]をクリックし、[ハードウェア]タブを選択後、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。インストールが正常に行われていれば、[PCMCIA アダプタ]の下に[汎用カードバスコントローラ]が一つ表示されます。それをダブルクリックします。

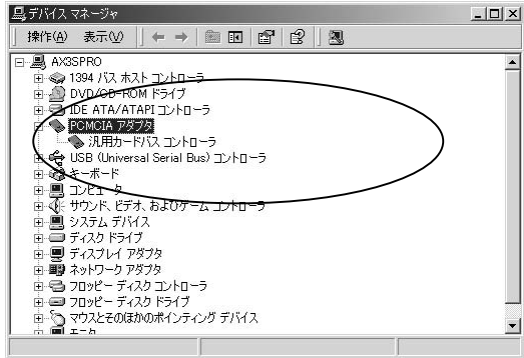


図 2-22

右図のように「デバイスの状態」の欄に「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていれば、正常にインストールされています。

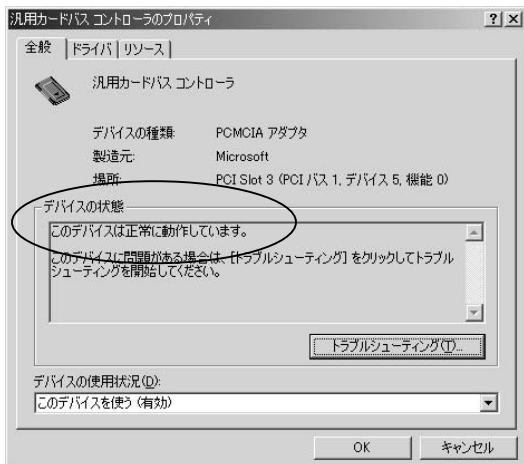


図 2-23

デバイスマネージャの[表示]メニューから[非表示のデバイスの表示]を選択します。



図 2-24

[プラグアンドプレイではないドライバ]をダブルクリックして、[WinRoute]の文字列があることを確認後、[WinRoute]の文字列をダブルクリックしてください。

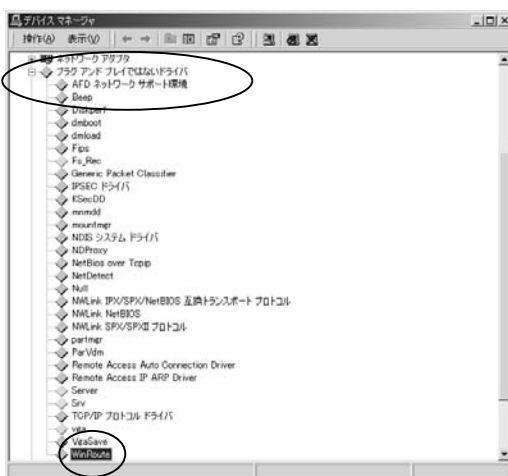


図 2-25

右図のように「デバイスの状態」の欄に、「このデバイスは正常に動作しています」と表示されていることをご確認ください。

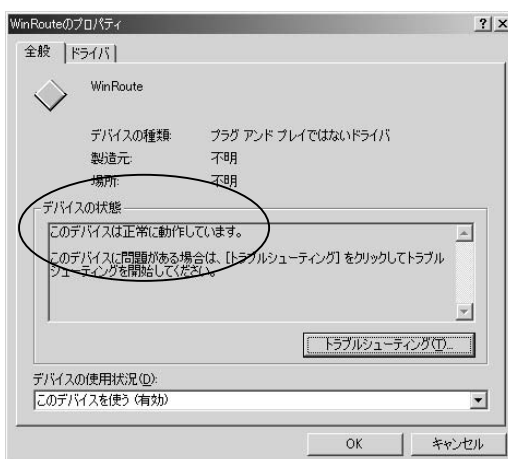


図 2-26

添付の CD-ROM より SETUP.EXE を実行した方は、添付の CD-ROM にある [GetDrvVer] フォルダを開いて GetDrvVer.exe を実行してください。インストールしたコンポーネントのバージョンが表示されます。以上でインストールの確認作業は終了です。
(一部画面が異なる場合があります)

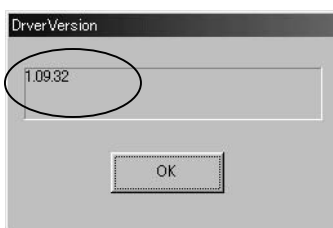


図 2-28(一部画面が異なる場合があります) 上の例では、コンポーネントのバージョンは 1.09.32 です。
このバージョンと異なる場合があります。

第三章 トラブルシューティング

この章では、インストールしたコンポーネントのアンインストール方法や新しいコンポーネントが弊社よりリリースされたときの更新方法および、トラブルシューティングについて説明します。

(1) アンインストール方法

ステップ(1)セットアップの実行でインストールしたコンポーネントを削除したい場合には、下記の手順に従ってアンインストールしてください (Windows Me/2000/98SE のみ)。

[マイ コンピュータ]->[コントロール パネル]->[アプリケーションの追加と削除]をクリックし、[Winroute]を選択します。[追加と削除]ボタン(Windows Me/98SE の場合)または、[変更/削除]ボタン(Windows 2000 の場合)をクリックしアンインストールを行います。



(Windows Me/98SE の画面: 図 3-1)



(Windows 2000 の画面: 図 3-2)

“削除しますか？”のメッセージが表示されますので、「はい」ボタンをクリックします。

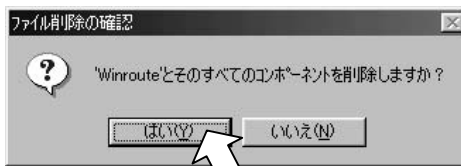


図 3-3

Winroute の削除を終えると、「OK」ボタンをクリックします。

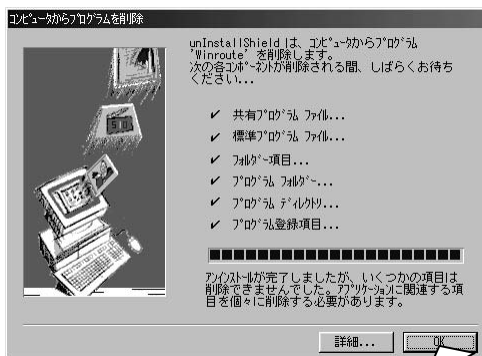


図 3-4

再起動を促すメッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックし、パソコンを再起動します。以上でアンインストール作業は終了です。



図 3-5

(2) ドライバの更新方法

弊社ホームページ等から新しいバージョンのドライバを入手した場合のドライバ更新方法は、下記の手順になります。(Windows Me/2000/98SEのみ)

前ページの(1)アンインストール方法に記載された方法に従って、アンインストールを実行してください。デバイスマネージャから登録された[汎用カードバスコントローラ](Windows 98SEの場合は、[Generic CardBus Controller])を削除し、パソコンを終了します。

PCI ボードを外した後起動し、SETUP.EXE を実行してインストールします。

PCI ボードを装着してインストールを行います。

(3) トラブルシューティング

SoundMAX のユーティリティがインストールされていると 16 ビット PC カードの動作に悪影響を及ぼすことがあります。16 ビット PC カードをカードスロットに挿入すると OS がフリーズするとか、PC カードの動作中に不具合が発生する場合は SoundMAX のユーティリティをアンインストールしてください。

SoundMAX のユーティリティ
の画面



アンインストールするには、コントロールパネルのアプリケーションの追加と削除より「SoundMAX」を削除します。

(例)Windows Me の場合



パソコン再起動後にサウンドデバイスが新しいハードウェアとして検出されません。SoundMAX のインストール CD-ROM をパソコンにセットして次へを押してサウンドデバイスのドライバをインストールしてください。

(例)Windows Me の場合
の新しいハードウェアの
ウィザード



サポートセンターへのお問い合わせ

技術的なご質問やご相談の下記窓口を用意していますのでご利用ください。
ご質問に対する回答は上記営業時間内の処理となりますのでご了承ください。

☛ サポート窓口

ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東 1-6-14 朝日なんばビル

TEL:06-6633-6766 (大阪) / 03-5207-6420 (東京) FAX:06-6633-3553

☛ サポート受付時間

月曜 - 金曜 (祝祭日は除く) AM 10:00 - PM 1:00, PM 2:00 - PM 5:00

また、インターネットのホームページでも受け付けています。

<http://www.ratocsystems.com>



1. ご質問はRATOC REX-CBS40 質問用紙に内容を記載の上 FAX にて送付願います。
2. ご質問の内容によりましてはテスト・チェック等の関係上、時間がかかる場合もございますので予めご了承ください。

プロダクトキーについて

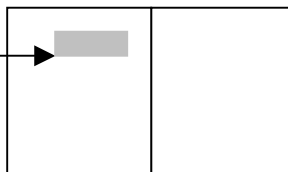
弊社では、プロダクトキーと呼ばれる 16 桁の認証コードを 1 製品につき 1 個発行し、一部の製品への添付を始めております。

(プロダクトキーの例)

Productkey NMft-DWQC-XtYg-Q8MA

プロダクトキーは、製品保証書のシリアル番号の欄に製品シリアル番号と共に印字されております。

プロダクトキーはこのあたり
に印字されています

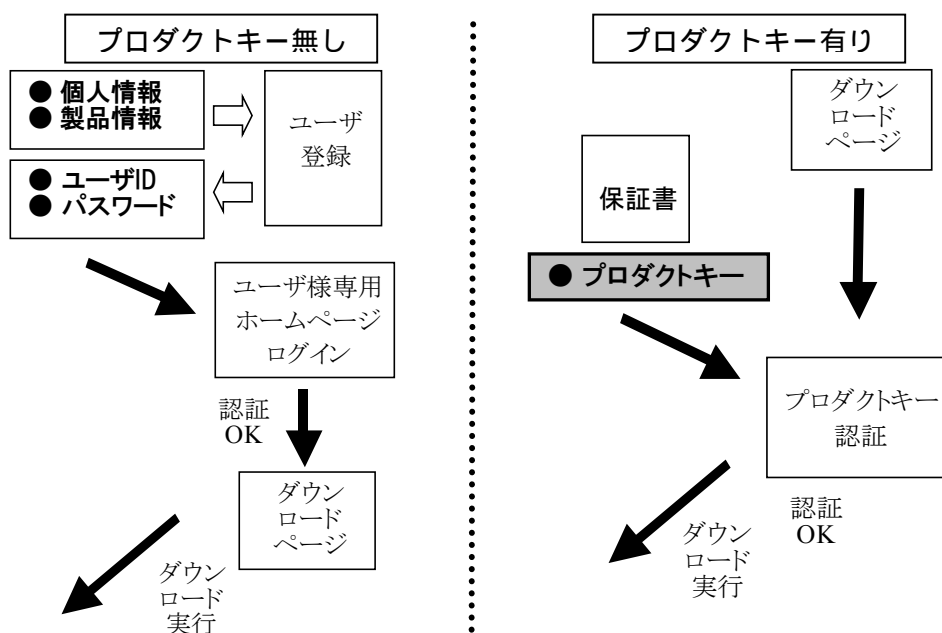


保証書/愛用者ハガキ

このプロダクトキーは、正規のユーザであるかどうかの認証が必要な場合に認証キーとして使用されます。以下は、お客様が弊社製品バンドルのソフトウェアを弊社のホームページからダウンロードする場合の例です。従来は、最初にユーザ登録を行ってユーザ ID を取得頂き、その取得したユーザ ID を使ってユーザ認証を行い、ダウンロードを実行してまいりました。この方式では、最初のユーザ登録のときに必ず氏名、生年月日、住所、電話番号等の個人情報を登録する必要があります。

一方、プロダクトキーによる認証を使う場合は、プロダクトキーのみでユーザ認証を行い、個人情報の登録がなくてもダウンロードの実行が可能となります。

このようにお客様の氏名、生年月日、電話番号や住所等の個人情報の登録は一切なく、しかも簡単な手続きでソフトウェアのダウンロードが行えます。



ユーザ登録について

従来からのオンライン登録済みユーザ様へのソフトウェア提供やユーザ様限定お申し込み受付、最新情報のメール配信等も引き続きおこなっております。これらのサービスをご希望の方やプロダクトキーを発行していない製品のソフトウェアダウンロードが必要な方は、引き続きオンラインユーザ登録をご利用ください。

個人情報の取扱いについて

ラトックシステムは、ユーザ様の個人情報を目的以外では使用いたしません。また、ユーザ様本人の同意なく、特定の個人情報を第三者に開示・提供することはいたしません。

プロダクトキーは再発行致しませんので、プロダクトキーの印字された保証書は紛失しないようお客様が大切に保管してください。

尚、プロダクトキーやユーザ登録についてご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでお問合せください。

併せて、弊社 Web サイト (<http://p-key1.ratocsystems.com>) もご覧ください。

RATOC REX-CBS40(第 1.0 版)質問用紙

(拡大コピーの上ご記入ください)

下記ユーザ情報をご記入願います。

法人登録の 方のみ	会社名・学校名				
	所属・部署				
氏名					
住所	〒				
TEL		FAX		E-Mail	
製品型番	REX-CBS40	シリアル			
販売店名			購入年月日		

下記パソコン環境情報をご記入願います。

パソコン機種名	
ご利用の OS	Windows ()
ご利用の PC カード	
質問内容：	
添付資料：	

